

2026年 5月

— ペットボトルキャップ回収 & 子どもワクチン支援 — 資源循環と人道支援の“WのSDGs”



認定NPO法人

世界の子どもにワクチンを 日本委員会 (JCV)

Japan Committee, Vaccines for the World's Children

「ワクチンで予防可能な感染症」によって

5歳まで生きられない子どもの数

1日に**4,000**人（2016年）

20秒に1人が命を落としている



◆ 1994年 1月 29日

世界の子どもにワクチンを 日本委員会（JCV） 設立

創設者 細川 佳代子（第79代内閣総理大臣 細川 護熙 氏 夫人）

子どもの命を脅かす「感染症」とは？

ポリオ
(小児まひ)

発病してしまうと、
完治させる治療法がない

破傷風

はしか
(麻疹)

新型コロナの2倍以上の
強い感染力を持つ

結核

風疹

おたふく
風邪

耳が聴こえないなどの
重い障がいが残る可能性

百日咳

ジフテリア

JCVが贈るワクチンの種類と価格

ワクチン名	1人分
ポリオ ワクチン（急性灰白髄炎＝脊髄性小児まひ）	約 20 円
BCG ワクチン（結核）	約 30 円
B型肝炎	約 40 円
DPT ワクチン（ジフテリア、百日咳、破傷風）	約 30 円
五価 ワクチン（DPT + B型肝炎、Hib）	約 190 円
MMR ワクチン（MR＝はしか、風疹 + おたふくかぜ）	約 260 円

寄付がワクチンに換わるまで

募金・寄付が
JCVに届く



支援国と相談して
支援物資を決定



N.Y.にあるユニ
セフ本部に送金
して購入を依頼

unicef



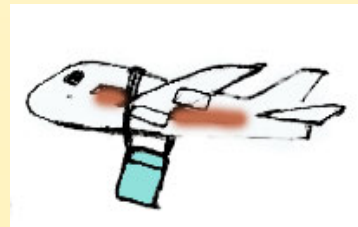
JCV

世界中から最も適切
で安価なワクチンや
物資を手当とする



unicef 物資調達センター
コペンハーゲン（デンマーク）

支援国現地へ輸送



現地の unicef や医療
スタッフにより町や村へ



診療所や保健センター
で予防接種が行われる



支援国の
子ども達へ

ワクチン
ありがとう！



unicef に委託して、ワクチンを購入して**現物**を現地へ！

バヌアツ エスピリトゥ サント島



舗装されていない悪路が続く 川を渡って届けることも



クルマでダメなら
オートバイで……



オートバイでも行けなくなったら……



バヌアツ共和国



冷凍した保冷剤を入れておけば
最大2日間は保冷状態を保てる

最後はクーラーボックスを担いで 歩いて5時間かけて接種に行く

ワクチン支援に欠かせないもの

バヌアツ共和国



ワクチンは常に**2～8℃**に保つ！

冷蔵庫、コールドボックスなど
コールドチェーン機器類、注射器……



電気が通っていない地域には
ソーラー発電式の冷蔵庫も

JCVの支援実績 30年で9カ国 現在常時支援4カ国

緊急支援国



常時支援国

- ◆ 現在、「常時支援国」として
ミャンマー、ラオス、ブータン、
バヌアツの4カ国に継続的に
毎年、ワクチン支援を実施

2008年～

ブータン
Bhutan

ラオス
Laos

2007年～

ミャンマー
Myanma

1996年～

2010年～

バヌアツ
Vanuatu

毎年、途切れることなくワクチンを贈り続ける
“継続”することが何より重要

JCVの支援国



ミャンマー連邦共和国

面積: 676,600万km²

(日本の約1.8倍)

人口: 5,136万人 (2024年 世界銀行)

(日本の1/2弱)

首都: ネピドー

民族: ビルマ族 (約70%)

130を超える少数民族

言語: ミャンマー語

宗教: 仏教 (90%)

キリスト教、イスラム教等



外務省HPより



2021年2月の軍事クーデターから5年余、
少数民族や抵抗勢力との間で内戦継続…
軍事政権化の保健省への支援を中止し、
国境地域の少数民族へ直接ワクチンを提供

2025年3月にM7.7の大地震が全土を襲い
3,800人以上が死亡、130万人以上が被災



ラオス人民民主共和国

面積: 236,800万km²
(日本の約3分の2)

人口: 777万人
(2024年 世界銀行)

首都: ビエンチャン

民族: ラオ族(約60%)
他、計49民族

言語: ラオス語

宗教: 仏教



外務省HPより





ベトナム、カンボジアとの国境にある南部
アタプー県の役人は、「前年の主要ワクチ
ンの接種率は98%になった」と胸を張る



ブータン王国

標高4,000m、
富士山を超える高地にも
人々が暮らす村が点在し
ワクチンが届けられている

面積:約38,394km²

(九州とほぼ同じ)

人口:約79万2千人(2024年 世界銀行)

首都:ティンブー(標高2,320m)

民族:チベット系(約80%)

ネパール系(約20%)等

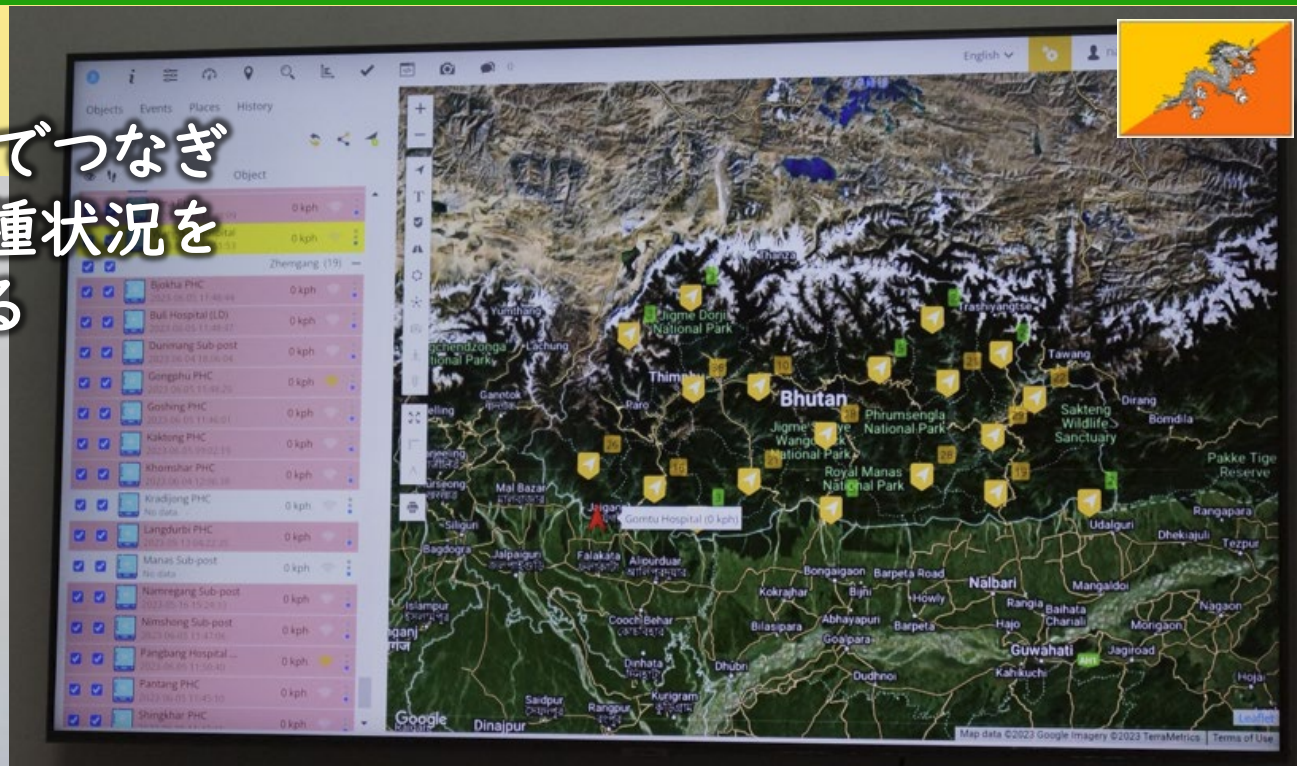
言語:ゾンカ語(公用語)等

宗教:チベット系仏教

ヒンドゥー教等



診療所や病院など
全国の施設をネットでつなぎ
冷蔵庫の温度や接種状況を
中央で一元管理する



積極的にワクチンの普及に取り組み
2024年の接種率は99%にも及ぶ

ブータンの民族衣装を着た子どもたち



学校ごとに民族衣装
の制服がある
男子は「ゴ」
女子は「キラ」





バヌアツ共和国

都市部から車で20分も走ると
そこには自給自足の生活が……

面積：1万2,190km²

（新潟県とほぼ同じ大きさ）

オーストラリアの東に位置し、80余の島々が
南北約1,200kmにわたって広がる群島国

人口：32万7千人（2024年、世界銀行）

首都：ポートビラ

民族：メラネシア系（93%）

言語：ビシュラマ語（ピジン英語）

英語、仏語（いずれも公用語）

宗教：主にキリスト教



首都の北、レレパ島の診療所 電気が通っておらず ソーラー発電で保冷库を動かす

バヌアツ共和国



保冷库がワクチンの命綱に！



庭先にソーラーパネルを設置

バヌアツ共和国



病院や診療所のない小さな村では
集会所のような公共のスペースで接種

JCVがお預かりするご寄付の形

公的な助成金・補助金を一切受けず寄付のみで運営

【個人】 3割

- ◆ 都度募金（随時寄付）
- ◆ 子どもワクチンサポーター「毎月募金」

【法人（企業・団体・学校）】 7割

- ◆ 募金箱、都度募金（随時寄付）
- ◆ スポンサー（7社 2024年）
- ◆ **タイアップ協力**（年間200社）
ビジネス連動型・社会貢献型寄付



各社独自の寄付ルール

“僕のルール!”

和田 毅 さん

元福岡ソフトバンクホークス



2005年～

僕のルール

1球投げるごとに
10人分のワクチン

元福岡ソフトバンクホークス投手

和田 毅さん

JCVスペシャルサポーター

1球投げるごとに10人分、
勝利投手で1球20人、完投で30人、
完封なら40人分のワクチンを贈る！



『ワクチン寄付は、自分へのごほうび！
野球の成果に加えて、もうひとつの結果が出る』

仕事を通じて社会に貢献する



僕のルール

1000km走るごとに
ワクチン1本!
累計50万本突破

都タクシー 様



『私達は、タクシーを運転して
世界の子ども達にワクチンをお届けします』

使わなくなった物の「回収・リサイクル」で寄付

【JCV事務局に直接届ける】

- ◆ 書き損じハガキ・未使用ハガキ
- ◆ 未使用切手・使用済み切手
- ◆ 図書券・商品券などの金券、収入印紙
- ◆ 未使用・使用済み「テレホンカード」
- ◆ 未使用・使用済み「プリペイドカード」

【JCV支援企業の回収ビジネス通じて】

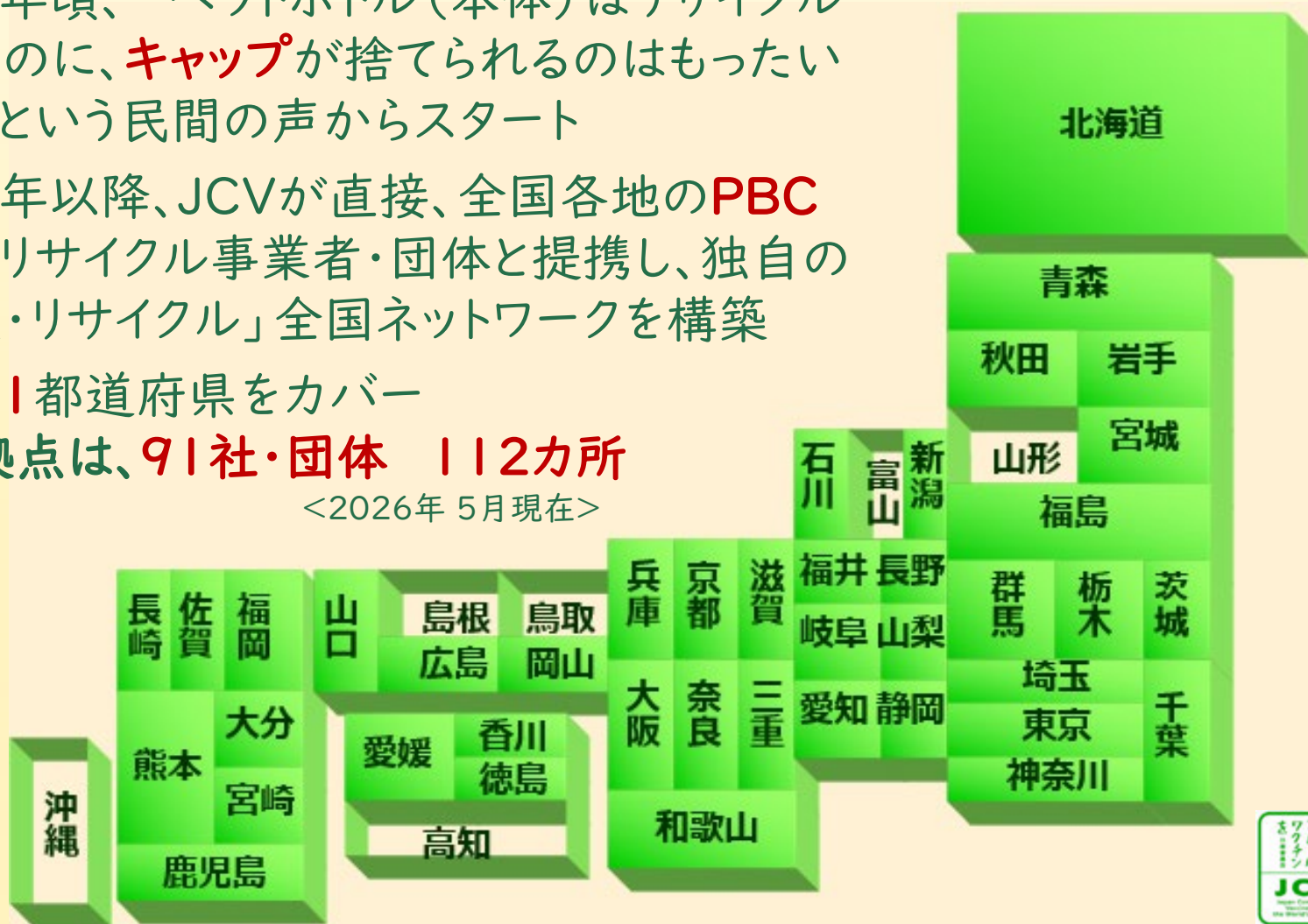
- ◆ 切手・ハガキ・金券・プリペイドカード……
お宝エイド、ブックサプライ、ワンダープライス
- ◆ 古本（書籍・コミック）・CD・DVD……
ブックオフ、ブックサプライ、本棚お助け隊、GAKU
- ◆ ブランド品・貴金属・腕時計・宝石……
エコスタイル、お宝エイド、ワンダープライス
- ◆ 古着類・バッグ・靴・服飾雑貨）……etc
REBORN Project、いいことシッププラス



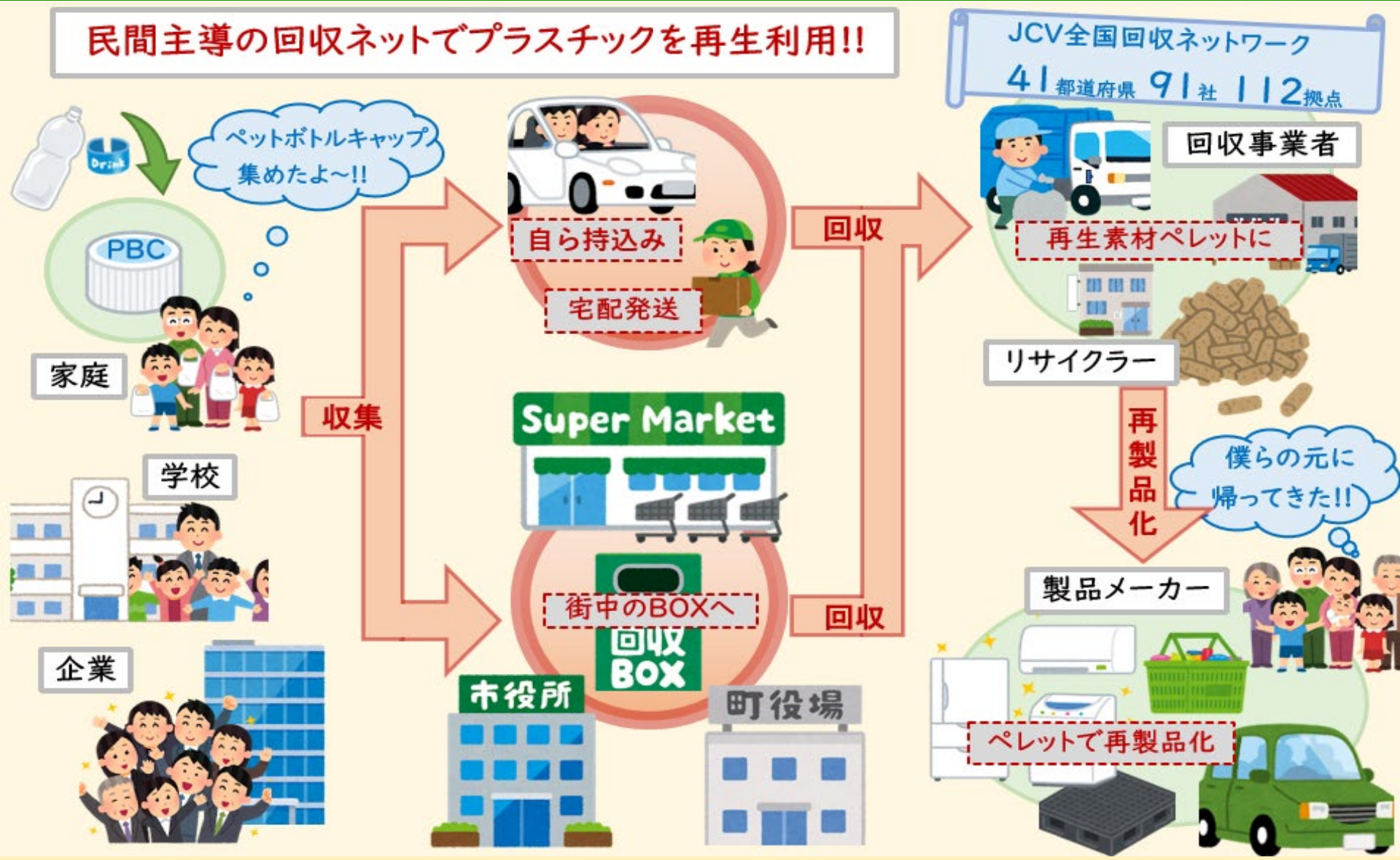
ペットボトルキャップがワクチン支援を支える柱に!!

- ◆ 2005年頃、「ペットボトル（本体）はリサイクルされるのに、**キャップ**が捨てられるのはもったいない」という民間の声からスタート
- ◆ 2014年以降、JCVが直接、全国各地の**PBC**回収・リサイクル事業者・団体と提携し、独自の「回収・リサイクル」全国ネットワークを構築
- ◆ 全国**47**都道府県をカバー
回収拠点は、**91社・団体 112カ所**

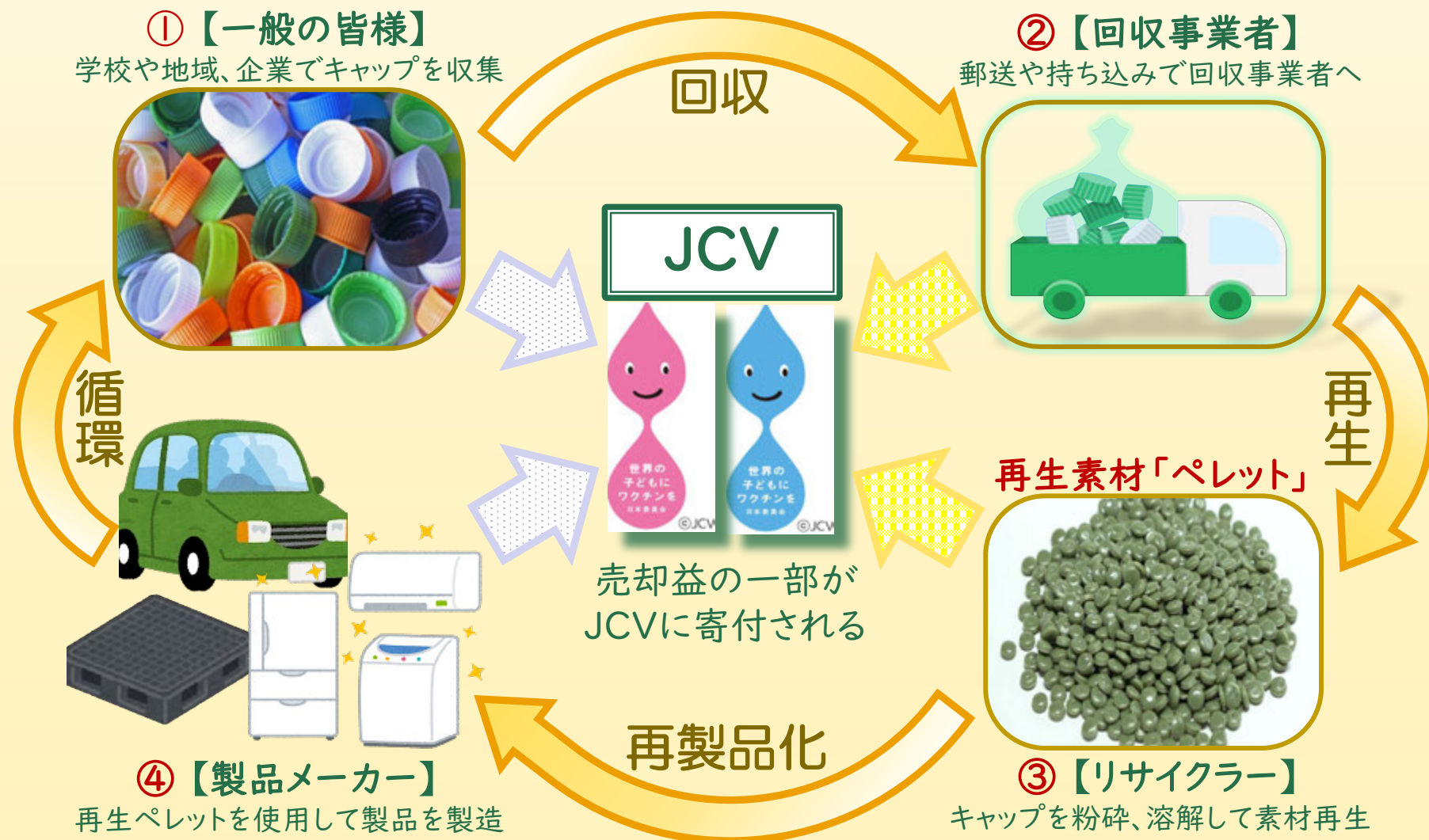
<2026年 5月現在>



民間主導の回収ネットでプラスチックを再生利用!!



ペットボトルキャップ「資源循環」&「子どもワクチン支援」



ペットボトルキャップの回収に関わる Information

◆ キャップ 1個 = 2g

PP ポリプロピレン・PE ポリエチレン

⇒ 軽量化 = PE化 が進む!



◆ JCVへのキャップ寄付 = 1kg 当たり平均 10円
1kg = 500個 × 2g

◆ ポリオワクチン 1人分 = 20円 (経ロタイプ・生ワクチン)

⇒ キャップ 1,000個 = 2kg = 20円 = ワクチン 1人分

◆ 45ℓ家庭用ごみ袋

= 7kg × 500個/1kg = 3,500個
= 70円 = ワクチン 3.5人分



ペットボトルキャップの回収に関わる Information

◆ JCV経由の年間回収量 = 15億個

2024年PBC寄付額より推定 300万kg (10円/kg換算)
= 30億g = 15億個 (2g/個換算)

年間 3,000 トンのPBCを回収して「子どもワクチン支援」へ!

◆ JCV経由市場回収率 = 約 5.5 %

2024年 年間清涼飲料出荷量約 287億本
(PETボトルリサイクル推進協議会)



JCV向けに集まるペットボトルキャップだけで
ポリオワクチンにして、1年で約150万人分の支援に!

ペットボトルキャップ回収の現実

- ◆ 日本のペットボトル回収・リサイクルは世界最高水準
1997年施行の「容器包装リサイクル法」により
ペットボトル本体 回収率 **91.9%**・リサイクル率 **85.1%** (2024年)
＜欧州 56.8%・42.7% 米国 28.6%・19.6%=2021年＞



- ◆ ペットボトルキャップ回収率は**20%台???** (推定)
PBCメーカーでも、飲料業界でも正確なDataが見当たらない



- ◆ 大半が未回収 = 多くは「燃えるゴミ」に!
CO₂ (二酸化炭素)を排出して地球温暖化に影響……

キャップを回収すればするほど、SDGsに！

◆ キャップを燃やさなければ……



CO₂（二酸化炭素）排出抑制に！
地球温暖化の防止に寄与する！



◆ キャップをリサイクルすれば……



ゴミを減らし、資源循環になる！
脱石油で、天然資源保護になる！



ペットボトルキャップ回収が果たす社会貢献

◆ 廃プラ対策、脱炭素、資源循環の推進へ……環境・資源保護

- ・ 分別回収・リサイクルで廃プラ対策、脱石油を促進できる
- ・ ゴミとして燃やさなければ、CO2排出削減・温暖化防止の一助に
- ・ リサイクル素材による再製品化推進「出口づくり」で資源循環へ

◆ キャップ回収が「子どもワクチン支援」に……人道支援

- ・ 「キャップで寄付になるなら、私も」誰もが気軽に始められる！
- ・ 同じ子どもの命のことを考えることで、情操教育にもなる！
- ・ 企業としても社員を交えたSDGsとして取り組みやすい！

「脱炭素・資源循環」と「子どもワクチン支援」
ちょっとしたワンアクションがダブルの社会貢献になる

